

学校だより



春里



平成29年度 9月1日号

学校教育目標

「生きる力」の育成

【目指す生徒像】

- ・笑顔で元気にあいさつする生徒
- ・礼儀正しく、仲良く助け合う温かい心の生徒
- ・進んで学習し、運動を好む生徒
- ・自ら考え、夢を持って行動する生徒

さいたま市立春里中学校

「夏休みの経験を生かしての二学期」

校長 松井秀史

8月最終土曜日の恒例「24時間テレビ」を観ると「夏休みの終わり」を感じるのは私だけでしょう



か。39日間の夏休みが終わりました。生徒たちはどのような夏休みを過ごしたのでしょうか。一回りも二回りも大きく成長して、二学期の活躍に向けてパワーを蓄えてくれたようです。

《夏休みだからこそ体験学習》



2017年の夏休みで、どんなことを体験したのでしょうか。学校ではできない、夏休みだからこそできる学習で、成長できましたか。部活動に熱中して毎日汗びっしょりになりながら毎日努力した人、家族で旅行に行っかなかない人たちと交流できた人、自分でテーマを決めて博物館や美術館で調べまわった人、ボランティア活動に参加した人、家族の一員として家の手伝いをしっかりできた人……。それらの体験はこれからの人生に大きく影響していく貴重な経験となるでしょう。この夏の思い出として大切にしたいと思います。



《変容する中学生》

中学生の頃は、経験の一つ一つが貴重な栄養となり、応用力を高め、次のステップへと躍進するためのエネルギーとなります。何もしなくても成長していくこの時期、我々周りの大人が、人生の先輩として、子供たちの環境を意識的につくる必要があります。時に突き放し、時に寄り添いながら、貴重な体験をさせて、子供たちが立派な大人へと自立できるように育てたいものです。

もう一度振り返って「2017夏の体験」を整

理してみることも大切ですね。この夏の成長を確かめ、二学期の活躍へとつなげてください。

《さあ二学期開始》

二学期のスタートです。二学期は「文化祭」「新人戦」「合唱コンクール」と大きな行事が続きます。中学校の思い出を自分たちの手で作り上げてほしいと考えています。練習等にしっかりと取り組み、さいたま市立春里中学校のパワーを発揮していきますので、ご期待ください。

《まずは文化祭》

まずは9月9日(土)の文化祭です。残暑厳しい時期ですが「英語弁論」「国際交流発表」「ギターマンドリン部・吹奏楽部発表」「美術部・科学部・生活部の展示発表」「有志による発表」と盛りだくさんの熱のこもった内容となっています。きっと生徒たちの成長を実感できるかと思えます。私も今から楽しみにしています。保護者の皆様、地域の皆様、子供たちにも励みとなりますので、是非観に来ていただきたいと思えます。

《ちょっと一言……》

私はこの夏、高校野球をたくさん観ました。優勝した花咲徳栄高校も応援しましたが、どの高校でも選手が頑張っている姿を見ると「がんばれー」とテレビに向かって檄を飛ばしていました。テレビに映っている選手たちの後ろにはたくさんの球児や仲間がいて汗を流して練習してきたのだろうと勝手に感動を頂いていました。

夏休みが終わりました。春里中生たちはどのような夏休みを過ごしたのでしょうか。一回りも二回りも大きく成長して二学期の活躍に向けてパワーを蓄えられたのでしょうか。

二学期が楽しみです。

